

平成31年 第1回定例会

一 般 質 問

〔個人質問〕

印西市議会

順 番	議員番号	議 員 名	質問方式
1	16番	軍 司 俊 紀	登壇一問一答方式
2	11番	橋 本 和 治	一問一答方式
3	10番	近 藤 瑞 枝	一問一答方式
4	12番	増 田 葉 子	登壇一問一答方式
5	3番	小 川 利 彦	一問一答方式
6	1番	伊 藤 真 一	登壇一問一答方式
7	8番	岩 崎 成 子	一問一答方式

質 問 1

質問者 16番 軍 司 俊 紀

1 地域包括ケアシステムにフレイル予防の考え方を

人は年を取ると段々と体の力が弱くなり、外出する機会が減り、病気にならないまでも手助けや介護が必要となってきます。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続ける事ができることを目指す地域包括ケアシステムでは「介護予防」が位置づけられていますが、印西市では「フレイル予防」という概念が充分でないように感じられる。今後、施策として実現していくべきではないか。以下を確認する。

- (1) 健康長寿の3つの柱という考え方は、周知されているのか
- (2) 医療機関等と連携したフレイルチェック、フレイルサポーター養成をすべきではないか
- (3) フレイル予防を施策として位置づけ、地域で多面的に関わりを持たせフレイル対策を行っていくべきではないか

2 子ども・子育て支援について

平成31年度当初予算で国が目指す「子ども・子育て施策」が行われるか確認する。

(1) 保育園について

- ①平成31年度4月入園に際し、利用調整会議の結果、待機児童、保留児童それぞれ何名出ているのか
- ②待機児童、保留児童となった場合のフォローはどのように行っていくのか
- ③平成31年度の保育園整備は5園と聞くが、整備に向けて国や県との調整は図られているのか
- ④保育士の確保は充分に行われているのか

(2) 学童保育について

- ①4月入園の待機が出ている学童保育はどこか
- ②学童を20時まで預かることはできないのか
- ③民間学童の送迎対象外のエリアはどこか
- ④指導員の基準緩和についての印西市の見解はどのようなものか
- ⑤放課後児童対策の推進を国では掲げているが、平成31年度印西市では具体的に事業を行うのか

(3) 病児・病後児保育はニーズに応えられているのか

(4) 医療的ケアの必要な子どもたちは市内に何名いるのか。また、保護者はどのような対応を行っているか、印西市は把握しているのか

3 インフルエンザと治癒証明について

今年は全国的にインフルエンザが流行し、印西市でも例外ではない。

インフルエンザに罹患すると学校保健安全法の施行規則として、「発症後（翌日から数えて）5日を経過し、かつ、解熱した後（翌日から数えて）2日（幼児は3日）を経過するまで」と出席停止と定めています。

しかし、学校に出席するために、印西市では医師による治癒証明が必要ということを聞くが、治癒証明は必要でしょうか。

厚生労働省は昨年11月から、会社や学校に対して「治癒証明書提出を求めないで」との呼びかけをホームページに掲載しています。また、千葉市では昨年11月1日の登校より、インフルエンザに限り、保護者記載による療養報告書への変更を行うことになったと聞きます。

印西市では今後、どのように考えているのでしょうか。

4 印西市と北総鉄道の関係について

北総鉄道では昨年12月28日に決算情報「2018年度上期決算について」を発表しました。

その報道の中では、今年度上期は増収・減益依然として、有利子負債720億円をかかえ、累積赤字は未だ81億円と巨額との記載がある。印西市ではこの報道を受けて、どう考えて、値下げ活動につなげていくのか。

- (1) 印西市は北総鉄道や値下げに関して意見交換できているのか
- (2) 沿線市と連携が図られているのか
- (3) (1)、(2)について具体的に平成30年度はいつ、どの程度誰とどのような話し合いがされているのか
- (4) 値下げに向けて利用者拡大が一つの施策であるとすれば、印西市は協力していくべきではないか。具体策をもっているのか
- (5) ほくそう春祭りは今年は実施されるのか
- (6) ホームドアの設置にむけて、意見交換されているのか

5 空き家対策について

空家等対策協議会が開催されているが、前回の議会でお聞きした以下を再確認する。

- (1) 草木の繁茂という相談案件の状況について、委員に対して説明を行ったのか
- (2) 草木の繁茂について、消防組合との協議はされたのか
- (3) 空家等対策協議会が開催された後、解決となった事例はあるか

6 牧の原地区の将来について

- (1) 駅周辺の「空き地」は既に全て完売となっているが、具体的な進出計画はあるのか
- (2) 駅南口の駐輪場周辺が暗く、街灯設置の要望があるが、設置できないか

質 問 2

質問者 11番 橋本和治

1 市職員の業務効率化・働き方改革に向けたRPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入について

2 防災対策

- (1) 災害時の避難所におけるトイレの確保について
 - ①現状はどうか
 - ②水洗トイレ搭載の専用トレーラーの導入
 - ③男女別仮設集合トイレの導入
- (2) タイムラインの推進について
 - ①マイ・タイムラインの普及啓発
 - ②「逃げキッド」の活用

3 子育て支援の充実について

- (1) ICT化による保育士の業務負担の軽減について
 - ①公立保育園の場合
 - ②私立保育園の場合
- (2) 「子どもを健やかに育むために～愛の鞭ゼロ作戦～」の取り組み
- (3) 歩育の推進について
- (4) 個室型授乳室設置について

4 がん対策の推進について

- (1) がん対策推進条例を制定する考えはないか
- (2) がん患者就業支援奨励金制度を制定する考えはないか

5 いこいの湯再開に向けて

質 問 3

質問者 10番 近 藤 瑞 枝

1 学校施設の整備及び改修について

大規模校対策、老朽化対策、防犯対策等の観点から、市内学校施設の整備及び改修が計画的に進められている。

- (1) 平成30年度に実施している整備及び改修事業について
- (2) 今後の予定について

2 交通不便地域におけるバスの実証運行について

7年連続で住みやすさ全国ナンバー1となる印西市ではあるが、地域による格差が問題となっている。そのなかで最も顕著なものが交通不便地域であろう。市は、平成30年12月1日より本埜第二小学校周辺地域でのデマンド型交通スワン号の実証運行を開始した。また、路線バスの新ルート、新ダイヤを検討するなど、この問題に取り組んでいる。

- (1) 実証運行の状況について
- (2) 今後の予定について

3 印西市と印西地区消防組合との連携強化について

消防団の活動においては消防組合との連携が必須であるが、より効果的な体制を構築するためにはどのような形が考えられるか。

- (1) 平常時における連携について
- (2) 自然災害時における連携について
- (3) 火災発生時における連携について

質 問 4

質問者 12番 増 田 葉 子

1 (仮称) 公共施設適正配置アクションプランは公共施設の再配置構想になりうるのか

平成29年3月に「公共施設等総合管理計画」が公表され、34年後までに現有施設の34パーセントを削減する目標が立てられました。その後2か年を

かけ「適正配置実施方針」を現在策定中で、平成31年度からは、その実施方針に基づき具体的な取り組みを示す「公共施設適正配置アクションプラン」がつくられることになっています。

人口が急激に増えて、公共施設がほとんど無いところに多くの市民が生活しています。保健など行政サービスはどうあるべきか、災害が頻繁し高齢化が進むなかでコミュニティのあり方はどうあるべきか、新たな市民の文化的ニーズに対応できているのか、各政策の検討を経た上での適正配置方針となっているのでしょうか。また、新たな印西市のグランドデザインを描く基礎となっているのでしょうか。以下、確認します。

- (1) 公共施設適正配置実施方針は、どのような手順と体制で策定されたか
- (2) 適正配置アクションプランはどのような手順と体制で策定されるのか
- (3) 実施方針によると、コミュニティセンターなど集会施設や公民館の方向性として、「今後の市民ニーズを踏まえた検証を行う」という記述があるが、どこで、どのように検証されるのか
- (4) 実施方針によると、図書館については「図書館としての施設のあり方を検討する」とあるが、どこで、どのように検討されるのか
- (5) 博物館等については、「市民ニーズなどを踏まえた施設のあり方を検討する」とあるが、どこで、どのように検討されるのか
- (6) 子育て支援施設については、「将来的な少子化を見据えて施設のあり方を検討する」とあるが、どこで、どのように検討されるのか
- (7) 高齢者福祉施設については、「更なる高齢化を見据えた施設のあり方を検討する」と記述されているが、どこで、どのように検討されるのか
- (8) 保健施設については、「集約化など施設のあり方を検討する」とあるが、どこで、どのように検討されるのか
- (9) 地域福祉センターなどの社会福祉施設は、「施設のあり方を検討する」とあるが、どこで、どのように検討するのか
- (10) 実施方針のベースになっている公共施設等総合管理計画の更新費用推計は、年度ごとに建て替え費用が積み上げられている。具体的に、2021年度の約20億円の建て替え費用は、どの施設を想定されたものか

2 介護予防・日常生活支援の住民主体サービスをどう具体化するのか

第7期介護保険事業計画の、認定者を除いた1号被保険者を対象としたアンケート調査によると、住民どうしの助け合いが必要という回答は7割を超え、さらに「助ける側にもなりたい」という回答は9割を超えています。市民の意識は醸成されていると言えます。

要支援認定者を対象とした通所や訪問の介護サービスを、住民主体で担う取り組みは、第7期計画期間に入って、各地でみられるようになってきていますが、印西市では、住民主体サービスを創設する具体的な一歩が踏み出せていないと感じています。

新年度には早くも第8期計画の策定準備が始まります。第8期には、住民主体サービスの必要性も顕在化してくると思われます。そこで、以下、質問します。

- (1) 住民主体サービスの創設をテーマに関係機関や関係者と意見交換などをした実績はあるか
- (2) 介護支援ボランティア制度をテーマに広く意見交換などをした実績はあるか

質 問 5

質問者 3番 小 川 利 彦

1 地域振興について

地域振興策については、第2次基本計画にも記載されており、様々な取り組みがなされている状況であります。既存地区とニュータウン地区ではあらゆる面で地域格差が見られます。

住みよさランキング7年連続1位の印西市の地域振興策について伺います。

- (1) 産業振興策について
- (2) 農林振興策について
- (3) 観光振興策について
- (4) 環境振興策について
- (5) 基盤整備振興策について
- (6) 教育・文化振興策について
- (7) 防犯・防災振興策について
- (8) 現状と今後の課題について

2 学校教育について

小規模校につきましては、平成30年第4回定例会にて問題解決がなされたという状況であります。学校給食を含めた大規模校問題について伺います。

- (1) 大規模小学校の状況について
- (2) 大規模中学校の状況について
- (3) 学校給食について
- (4) 今後の状況と課題について

質 問 6

質問者 1 番 伊 藤 真 一

1 農業者への支援について

アベノミクスのめざす「農業改革」は、長引く農産物価格を低下させ、農業継続と農業後継者確保を困難にしています。今後は持続可能な状況にしていく事が強く求められています。

(1) 都市農業振興に関する計画の進捗状況について

- ①他市の情報収集、調査研究はどのくらい進んでいるか
- ②今後いつ頃を目途に計画策定を考えているのか

(2) 「家族農業の10年」の運動について

- ①現状、どの様に考えているのか
- ②その後の検討でどの様な対策を考えているのか

2 高すぎる国民健康保険税（国保税）について

今、市民の多くが高すぎる国保税に悲鳴をあげており、暮らしを苦しめているだけではなく、国民健康保険制度そのものを揺るがしている状況で、国保税の引き下げが求められています。

(1) 市の公費繰入について、地方自治と住民福祉の原則にたち、市の判断で進めていく考えについて

(2) 「協会けんぽ」並みに引き下げる必要性について

3 介護が必要な市民への補助について

介護サービスが必要となっている方のなかには、サービスを受けたくてもサービス料の負担が重く、受けられない状況と聞いており、早急な対応が必要となっています。

(1) 現状、受けたくても受けられない利用者を市は把握しているか

(2) 利用料負担を軽減する考えはないか

質 問 7

質問者 8番 岩 崎 成 子

1 保育園待機児童対策について

子どもを預けて働きたいが保育園に入ることができない子育て真っ最中の市民の方から「保育園の待機児童解消のための対策を早急に行っていただきたい。」と切実な声が届いてきます。そこで伺います。

- (1) 待機児童の現況について
- (2) 対策について
- (3) 待機児童の今後の見通しについて

2 公共交通の充実について

公共交通の充実を図り、交通の利便性向上のための施策を進めていくことは、大変重要なことであると思います。そこで伺います。

- (1) 平成30年度から実施している、ふれあいバスの総合的な見直しについての進捗状況は
- (2) 平成30年12月1日から交通不便地域解消に向けて実証運行が開始されたことを受け、印旛地区の宗像路線はルートの新設や増便等見直しが実施されました。そこで伺います。
 - ①現況は
 - ②課題について
 - ③今後の見通しについて

3 道路の補修について

市民の皆様が頻繁に通行する道路の維持管理は、とても重要です。安心・安全で通行できるよう、執行部においては道路の補修等を計画的に実施していることと思います。そこで伺います。

- (1) 「市道山田・平賀線」の舗装改良事業について
 - ①進捗状況は
 - ②今後のスケジュールは
- (2) 平賀学園台内の市道の修繕について
 - ①現況を把握しているか
 - ②修繕計画はどのようになっているのか